



# 八重の汐

技 訓  
至 誠  
錬 磨  
創 造

今年度第二号の「八重の汐」は、TXAction(タクシオン)と呼んでいる、本校の「総合的な探究(学習)の時間」の活動を中心に、五月の高田高校の様子を振り返ります。

## 一学年 イワテーブル

十二日(火)、ジョブカフェいわてに協力を頂いて、地元で働く十名の方々に本校にお招きして、直接生徒と語り合うプログラムであるイワテーブルが行われました。情報通信、農業、医療、サービなど様々な分野の講師から、生徒は3名の方を選んで、仕事を進めていく上でのやりがいや、大変だったことなどを直接聞くことができました。本校を卒業して地元で働いている方や、他県から陸前高田市に移住してきて働いている方などの様々な職業観に触れることができ、今後の進路を考えて行く上で大変貴重な経験となりました。



## 前期生徒総会

二十日(水)、今年度の生徒会の方針を決める前期生徒総会が行われました。コロナウイルス感染症拡大防止の対策が取られる中、学校生活にも様々な制約が課されたり、工夫が要求されたりしていますが、体育祭や合唱コンクールのあり方などについて、活発に議論が行われました。



密集を避けた体制で実施しました。

## 三学年 津波伝承館見学

二十一日(木)、復興防災・減災教育の一環として、三学年が津波伝承館を見学しました。当日は、コロナウイルス感染症拡大防止のため閉館中でしたが、特別に開館して頂き、スタッフの方に解説して頂く中、震災についての理解を深めることができました。

また、同じ日に、高田高校に市職員の方をお招きして、

地元の食材や名産品に関しての講演を行って頂きました。三学年は、八月末の高高祭の模擬店で、地元の食材を使用した「地産地消メニュー」を開発することを目指していますが、それに向けて貴重な勉強の機会となりました。



## 二学年 ポスターセッション

TXActionでは、地元地域の課題を、独自に考案したビジネスモデルで解決することを目指す取り組みを進めています。二学年が研究テーマごとにグループに分かれて、自作のポスターを用いて一人三分で発表を行いました。



## 一学年 みんなの夢アワード 予選

二十六日(火)、氷上ホールを会場として、二学年が昨年度から作成していたビジネスプランを、パワーポイントを用いて発表しました。

外部から審査員の方もお招きして、当日発表した十八名の生徒の中から、東京で行われる全国大会に出場する生徒の選考を行いました。様々な取り組みをとおして、高田高校の生徒のプレゼンテーション能力は確実に高まっています！



聞く側も真剣です。

## 不審者対応の避難訓練

二十七日(水)、県警大船渡署の協力を頂いて、危険物を所持した不審者が校内に侵入したという設定で避難訓練が行われました。避難完了後には、いざという場合の刺股の使い方についての説明も行われ、大変有意義な訓練となりました。



## 一・三学年 小論文講演会

二十八日(金)、前大東高校校長の鈴木勝博先生をお招きして、一・三学年を対象に小論文講演会が行われました。世の中の出来事に関心があるかないかで進路選択の幅が大きく変わることが説明され、日々のニュースに目を向けることの大切さを改めて認識する機会となりました。



コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しながらの学校生活が続いていますが、高生は落ち着いて日々を過ごしています。次号では六月の高高生の活動の様子をお伝えします！

